



やまと保育園 園だより

園HP



令和7年3月1日発行

やまと保育園の使命（ミッション）

“子どもの最善の利益（幸せ、喜び、育ち・・・）”を最優先に考え、親と連携しながら一人一人の子どもの成長を見守り、全職員と講師とのチームワークで充実した保育環境を整えます。そして、子どもの“自発的な遊び”を通して、豊かな心と生きていく力を育む保育を目指し、親とともに“子育ての楽しさ”を感じあいます。

春を待つ

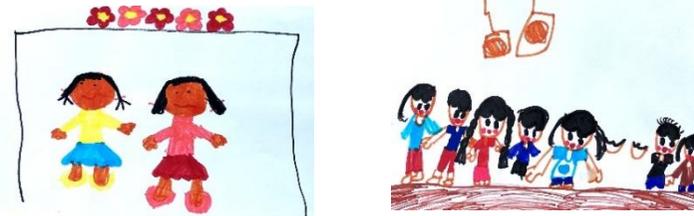
川園庭のハクモクレンのつぼみが膨らんできました。私は、（いつ咲くかなあ・・・）とその息をのむほどの白い花が青い空いっぱいに咲くのを心待ちにしています。川沿いを散歩するご近所の方に「ハクモクレンが咲いた後に桜が咲くのですよね。毎年楽しみに待っています・・・」といわれたことがあります。そして石神井川沿いに桜が咲いて、子どもたちは、ひとつずつ進級していきます。川園庭の隅のレンギョウは、まだでしょうか……。まだ、木の株としては大きくないのであまりたくさん咲きませんが、いつか黄色い花がたくさん咲く太い株に育つことを待っています。

今回は「待つこと」について話したいと思います。「待つ」という考え方は、保育士にとって保育の専門性の一つ。私たちは保育の中でよく、「待つ」「見守る」という言葉を使います。何を「待つ」のかというと、子どもの成長。2歳児くらいの子どもの泣いている時に、保育士が泣き止ませようとするのか、それとも“自分で泣きやむ”のをそばで（温かく）待つのか。4・5歳児が自分で何かしようと試行錯誤している時、その行動を見守ることができるか。子どもは自分で“経験すること”で子どもは“内なる成長”をすることとします。大人に待ってもらえることが自分で考える練習になり、自分でできたという自信につながると思います。

そういう私も自身の子育て中、子どもたちが幼い頃、「早く、早く」という言葉を良く使っていたなあ・・・と思い出します。忙しい日々の暮らしの中で、「待つ」ことの難しさもよくわかります。だからこそ、この“待つ”をいうことを、さらにつけ加えるなら「信じて待つ」ということを大切にしたいと“春を待つ”季節に思いました。

佐瀬 裕子

今月の目標 自分で出来ることは自分でやってみよう！



<行事の紹介>

★ひなまつり集会

幼児棟の3階ホールで全園児が集まり、ひな祭りの由来を聞いたり、クラスで作ったひな人形を紹介する機会を作りたいと思います。その後は、ひなあられ風のお菓子作りを見学します。

★ドッチボール大会

4・5歳合同で4チームを作り、総当たり戦で行います。チーム名も決まり、力を合わせ最後まで頑張る姿が見られると思います。きっと、卒園や進級を控え良い思い出になるでしょう。さくら組は、職員対抗のゲームも楽しめます♪

★お別れ会

クラスの出し物やプレゼントを贈ったり、給食をみんなで食べたり、楽しい時間を一緒に過ごしてさくら組さんへのお礼の気持ちや楽しかった思い出を伝えようと思います。

【さくら組一年間の思い出】

さくら組は一人一人が目標に向かって頑張れる力を持っています。そして「こども会議」を開き、“気持ち”について、皆で話し合う事してきました。これからも色々な人に関わりながら、様々な事にチャレンジしてほしいと思っています。



<新年度保護者会について>

- ・日時 令和7年3月29日(土)
- ・全体会・・・午前 9時～10時（幼児棟3F ホール）
- ＊「[やまと保育園のしおり](#)」をお持ち下さい。
- ・クラス保護者会・・・午前10時～11時（各クラス保育室）
- ＊兄弟のいる方は、なるべく下のクラスで参加してください。

3月の予定		
1	土	
2	日	
3	月	ひなまつり集会
4	火	
5	水	誕生会
6	木	
7	金	4・5歳児オルフ指導
8	土	
9	日	
10	月	体育指導
11	火	ドッチボール大会
12	水	お別れ会
13	木	5歳児絵画指導
14	金	避難訓練 3歳児絵画指導
15	土	卒園式
16	日	
17	月	体育指導
18	火	
19	水	4歳児絵画指導
20	木	春分の日
21	金	2・3歳児オルフ指導 5歳児お祝い給食
22	土	
23	日	
24	月	体育指導 乳児身体測定
25	火	5歳児絵画指導 幼児身体測定
26	水	園外保育(3～5歳児)
27	木	4歳児絵画指導
28	金	3・4歳児オルフ指導
29	土	新年度保護者会
30	日	
31	金	

